



平成 29 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 ア セ ン テ ッ ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 直 浩
(コード番号：3565 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 佐 藤 正 信
(TEL：03-5956-5685)

平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 4 月 25 日に公表いたしました平成 30 年 1 月期（平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）の第 2 四半期累計期間における業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,600	60	62	43	29.37
今 回 修 正 予 想 (B)	2,150	200	200	135	90.12
増 減 額 (B-A)	550	140	138	92	—
増 減 率 (%)	34.4	233.3	222.6	214.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 29 年 1 月期第 2 四半期 累計期間)	1,422	121	110	71	51.79

(注) 平成 29 年 1 月期第 2 四半期におきましては、四半期財務諸表を作成していないため、平成 29 年 1 月期第 2 四半期実績については参考情報として記載しております。

2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間の業績につきまして、売上高は働き方改革に向けたテレワーク導入案件等の増加に伴い、そのキーテクノロジーである仮想デスクトップ需要の高まりにより、仮想デスクトップビジネスの事業領域が堅調に推移し、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、近年 SSD の技術進化とコスト低減により、急速に世代交代が進み、フラッシュストレージを中心とした先進ストレージ需要の高まりにより、仮想インフラ及びストレージの事業領域も堅調に推移し、売上高に貢献しました。

利益面では、上記の売上高の増加に加え、仮想デスクトップを展開するうえでの当社のコンサルティングサービス等のプロフェッショナルサービスが増加し、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、依然として経済情勢の先行きが不透明であることから前回予想数値を据え置きますが、今後の業績推移に応じて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上